

駅名の謎に迫るユニークな一冊

日本全国駅名めぐり



今尾 恵介 / 著
日本加除出版 / 刊
日本の鉄道の駅は路面電車を含め一万ほど。駅名には不思議な名前がついたものや難読なもの、短いもの、長いものもあります。この本では、その駅名がつけられた理由などを6章に分けて解説しています。由来を知らば出掛けたくなるかもしれませんね。



夢中になれる和風ミステリー

合邦の密室



がっぽうのみっしつ
いぬば 白兔 / 著
原書房 / 刊
事件の発端は1968年に起きた心中事件。そこから44年を経て、大阪から東京、瀬戸内海の離島へと舞台を移しながら明かされていく謎。核となるのは、文楽とその演目『合邦庵室の段』。本当に密室に閉じ込められていたものとは…?



今月の本棚

図書館のスタッフがおすすめの本を紹介しします

保存食づくりにチャレンジ!

伝えていきたいわが家の保存食レシピ



石原 洋子 / 監修
朝日新聞出版 / 刊
「おばあちゃんに作り方を教えてもらっておけばよかった」と思うことがたびたびある保存食や常備菜づくり。旬の果物や野菜を使ってできる初心者でもわかりやすい写真付きのレシピ本です。本をめくると季節を感じ、ちょっと作ってみたいくなります。



いつものその習慣、正解ですか?

日本人の9割がやっている残念な習慣



ホームライフ取材班 / 編
青春出版社 / 刊
あなたは目薬を差した後パチパチしますか? 歯を磨いた後は口を綺麗にすぎますか? 実は、これ全部やってはいけないことなのです。本書では、その残念な理由と正しいやり方も紹介しています。ぜひ一読して有効活用してください。



今日借りた本
教えてください

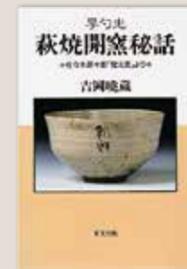


地元の史跡などを回るウォーキングコースを紹介した本『おぼら玉手箱』を自主制作

あおた 青田 旭さん
(甲田町在住)

りしゃくこう はぎやきかいようひわ
『李勺光 萩焼開窯秘話』

吉岡 曉蔵 / 著 里文出版 / 刊



朝鮮王朝から渡ってきた萩焼開祖・李勺光(りしゃくこう)の足取りを追いながら、萩焼と呼ばれる陶器ができるまでのいきさつが書かれた一冊。この本で、萩焼ができる前、現在の甲田町唐谷あたりで李勺光が窯を作って焼いていたと知ってびっくり。勉強になりました。

新着図書情報

新刊情報はごく一部です。そのほかの新刊情報は館内検索機・ホームページからご覧いただけます。

大崎 倭造 / 作 ようかいとりものちやうじう8 児童物 読書	さのかける / まんが ゆるゆる危険生物図鑑 ずかん	みえるとかみえないとか ヨシタケシンスケ / さく 絵本	きりみ 長嶋祐成 / えぶん (たへもの) 絵本	能面検事 中山七里 / 著 推理 小説	無暁の鈴 西條奈加 / 著 時代 小説	浅野 拓磨 / 著 考えるから速く走れる サッカー 選手	井原 亮 / 監修 イヌがおしえるイヌの本音 犬の 飼いや	木嶋利男 / 監修 農業に頼らない病虫害対策 野菜 作り	栗原 友 / 著 寝ている間においしくなる 料理	はぎれがかわいいうちよつと気になる ボーチ50+ グラフィック社編集部 / 編 裁縫	マルサイ / 著 主婦力ゼロからのやってみた家事 家事	塚本 久美 / 著 月を見てパンを焼く パン 製造業	井尻 慎一郎 / 監修 筋肉のからくり 筋肉 関節	宮田 美恵子 / 著 うちの子、安全だじょうぶ? 安全 教育	下重 暁子 / 著 夫婦という他人 家族	井戸 美枝 / 著 届け出だけでもらえるお金 給付金	石川 恭三 / 著 いい老い加減 人生訓	「読む力」と「地頭力」がいつきに 身につく東大読書 西岡 志誠 / 著 読書法
---------------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------	---------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	--------------------------------	--	-----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	----------------------------	----------------------------------	----------------------------	---

安芸高田市立図書館 安芸高田市 図書館

[開館時間] 平日/中央図書館 10時~19時 その他の図書館 10時~18時
土日/中央図書館 9時~18時 その他の図書館 9時~17時
[休館日] 月曜・祝日・毎月第2金曜日
祝日が月曜に重なる場合はその翌日



10月27日から11月9日は
読書週間です!

図書館では、おすすめの書籍を掲載したブックリストを作成しました。図書館員が、今一番読んでほしい本を本気でセレクト。バラエティ豊かなラインナップが揃いました。ブックリストは市内の図書館で配布中。お気に入りの一冊を見つけて、読書の秋を満喫してみませんか?

読書週間とは?

終戦間もない1947年(昭和22年)から始まった読書週間。戦火の傷痕が至るところに残る中、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社や取次会社、書店、公共図書館、新聞・放送などのマスコミ機関が参加して、その年の11月17日に最初の読書週間が開催されました。とても好評だったため翌年には第2回目が開かれ、運動は全国へと拡大。国民的行事として定着し、日本は世界有数の『本を読む国民の国』になっています。



リストの一部をご紹介します

『放課後カグラヴァイブス 第1巻』

鈴見 敦 / 著 KADOKAWA / 刊
図書館員から一言 / 神楽甲子園を題材にした高校生たちの青春部活マンガ。市が取材に協力しており、普段マンガを読まない人にもおすすめ。



『コーヒーが冷めないうちに』

川口 俊和 / 著 サンマーク出版 / 刊
図書館員から一言 / 後悔もあるが、その分良い思い出もたくさんあると気付かせてくれる一冊。続編『この嘘がばれないうちに』もぜひ。



『漫画 君たちはどう生きるか』

吉野 源三郎 / 原作 羽野 翔一 / 漫画 マガジンハウス / 刊
図書館員から一言 / 長く読み継がれてきた名作を漫画化。幅広い世代に手に取ってもらいたい一冊です。



『十歳までに読んだ本』

西 加奈子、益田 ミリ、杏 / ほか著 ポプラ社 / 刊
図書館員から一言 / 様々な著名人70名が語る、子どもの頃に読んだ「思い出の一冊」を紹介。同じ本を取り上げていても、読む人によってとらえ方が違って面白いです。



『空飛ぶ絶景400日』

ドローン片手に世界一周(DVD付)
Honeymoon Traveler / 著 朝日新聞出版 / 刊
図書館員から一言 / 世界一周した気分させてくれる一冊。ドローンで撮影されたDVD付きで臨場感も抜群。これまでにない旅行ガイドブックです。



図書館の保存期限が終了した雑誌・本を無償でさしあげます!

11月13日(火)より市内6つの図書館で同時開催します。持ち帰れるのは一人1日20冊以内です。意外な掘り出しものに出合えるかもしれません。お気軽にお立ち寄りください。 ※ご家庭の本の持ち込みはご遠慮ください



図書館からのお知らせ

おはなし会の日程はP21に記載してあります